

年間スケジュール



(公財) アジア女性交流・研究フォーラム

第25期 KFAW 海外通信員募集



海外通信員リポートは、
当財団情報誌に掲載し、
国連をはじめとした
国際機関に届けられます♪

男女共同参画に対する
あなたの考えを、世界に
発信してみませんか？

✓ 男女共同参画に関するリポートを提出

(年3回：5月、9月、1月)

✓ 性別、年齢、国籍は問いません

(公財)アジア女性交流・研究フォーラム(KFAW)は、アジア・太平洋地域諸国を中心とした海外における女性の状況についての情報収集を行うとともに、ネットワークを拡げることを目指して、世界各国から毎年一定のテーマのもとに海外通信員を募集し、現地の最新情報をリポートしてもらっています。

あなたの住んでいる地域で、固定的に「女性／男性の役割」とされている慣行や習慣はありませんか。家族、子育て、仕事など、日常生活において、どうしたら固定観念から解放され、男女が共にいきいきと活躍できるようになるのか、リポートしてください。

皆さまのご応募をお待ちしております。

応募方法は、裏面をご覧ください

第25期 KFAW 海外通信員 募集要項

1 募集人数

5名程度

2 応募資格

- (1) 2015年7月から2016年3月にかけて下記の用務を遂行できる、主にアジア・太平洋地域諸国(日本を除く)在住の方(性別、国籍は問いません)。
- (2) ジェンダーの視点を踏まえて、日本語か英語で、期日内にレポートを提出できる方。(年3回:5月[応募レポート]、9月、2016年1月)
- (3) KFAWからの、各国の状況に関するお問合せに対して迅速に対応して下さる方。
- (4) KFAWの情報誌配布などの広報活動へ協力をして下さる方。

3 応募方法

以下(1)～(3)をE-mailにて info@kfaw.or.jp まで提出してください。

【締切:2015年5月31日(日)KFAW必着】

- (1) 応募申込書(プロフィール/自己PR 300字程度)
(応募申込書は当財団ホームページ <http://www.kfaw.or.jp> よりダウンロードできます)
- (2) 応募レポート(日本語1,200字以内、英語600-700 words以内)
⇒右ページのテーマから1つを選んでレポートしてください。
- (3) レポート内容に即した写真1～2枚
(写真のサイズは合計3MB以下にしてください。また、写真には説明を付けてください)

4 謝金

8,000円/1レポート

任期中、3回のレポートを全て提出した方に対して、任務終了後にまとめてお支払いします。

なお、任期途中で用務を果たせなくなった場合や、不完全だったりオリジナルでないレポートの提出があったときは、すでに提出したレポートも含め、謝金のお支払いはできませんのでご注意ください。

5 その他

- (1) 選考の結果は、ご本人にお知らせします。(7月上旬)
- (2) 提出されたレポートおよび写真の著作権は、KFAWに帰属するものとし、返却いたしません。
- (3) 採用の場合、提出されたレポートの一部を当財団の定期情報誌『Asian Breeze』やホームページに掲載します。その場合、当財団で修正、削除をすることがありますので、ご了承ください。

* 詳細は当財団ホームページ <http://www.kfaw.or.jp> よりご覧ください

ジェンダーの視点を踏まえて、以下のトピックスから1つを選んでレポートしてください。

【トピックス】

○私の国のジェンダーに関するトピックス

⇒男女共同参画、女性の地位向上等に係る社会の動き、法制度の紹介と、そこに住んでいる人びとの受けとめ方、「私はこう思う」等を紹介してください。

○私の国の女性の活躍について

⇒あなたの国での、経済・政治分野における女性の活躍について、会社/団体、又は国/地域のリーダーで模範となる人物を紹介してください。また、国や地域が進める女性の活躍のための取り組みについても紹介してください。

○高齢化社会における家族の変容について

⇒高齢化社会の到来によって、家族のあり方がどのように変容していくのか、介護の問題をどう考えるか、あなたの国の制度等を紹介しながら、ご自身の考えを述べてください。

○地域の発展における女性の役割について

⇒あなたの住む地域の発展に関して重要な役割を担っている女性団体や、地域コミュニティのリーダーとして活躍する女性の事例などを紹介してください。

○私の国の子どもの教育、家族の過ごし方

⇒あなたの国では、男女による教育格差がありますか。子を持つ親は教育についてどのように考えていますか。親と子のコミュニケーションや子どもを取り巻く社会・生活環境について紹介してください。

○私の国の若者の就職状況や職業意識について

⇒若者の就職意識が男女によってどのように異なるのか、また、時代の変化による親世代の意識とのギャップについて紹介してください。

<お申込み・お問い合わせ>